

◆皆さんこんにちは！ほ・ねっとひろばのねずみくんです。今回は、6か月～9か月児の赤ちゃんの関わり方を配信します。

◆寝がえりは出来るようになりましたか？少しずつ興味のある玩具にも手を伸ばす姿が見られてきていませんか？這い這いの準備も始まってきていますね。ちょっと手の届きそうなところに玩具を置いてあげ、届いたら出来たね～と、声をかけてあげると、成長を喜ぶ気持ちも通じますよ。

◆這い這いしないで、お腹中心に回っているよ。

◆そうそう。前に進むだけが這い這いではなく、先ずはお腹中心に回り、その後腕に力が入るので、後ろに進み、足腰に力がついて前に進むという順番があります。勿論初めから前に進むお子さんもいます。

◆じゃあお腹中心に回っていても、這い這いしてくれないなあ～って心配することないんだね。

◆一人一人個人差があります。みんな同じような発達はしません。お子さんは今どんなことが好きかな？何に興味を示しているかな？と、観察してみるのもいいですね。

◆速くできる赤ちゃんと、じっくりやろうとする赤ちゃんがいるってことだね。

◆そうね。

◆6か月過ぎたらお座りさせていいよね？その方が一人であちこち見えるよ。

◆ねずみくんちょっと待って。早すぎ、早すぎ。這い這いが出来るようになり、四つ這いや高這いするようになったら、自分でお尻を床に付けてお座りが出来るようになります。足腰の負担を考えると、それまで無理に座らせないほうがいいわね。

◆そっかあ～自分で座れるようになると玩具を手にして遊べる様になるからきっとのしいね。

◆このぐらいの時期から良く関わってくれる大人と、他の人との区別がついてくるので、人見知りも始まります。

◆へえ～ただ怖がって泣いているんじゃないなくて、いつもそばにいてくれる人じゃないよ～って、泣いていたんだね。

◆「泣かなくても大丈夫・・・」と、少しずつ慣れていける様にするといいですね。

◆今回は6か月～9か月の赤ちゃんのかかわり方でした。次回は、9か月～1歳くらいまでの赤ちゃんの関わり方を配信します。この月齢のメッセージはあくまで目安です。何か不安になったりした場合は「ほ・ねっとひろば」にご相談下さいね。

ほ・ねっとひろば相談専用電話 03-3715-2641  
月曜日～土曜日 8:30～17:00 (祝日年末年始を除く)